

安定した通信と使いやすさを  
実現したワイヤレスマイクシステム

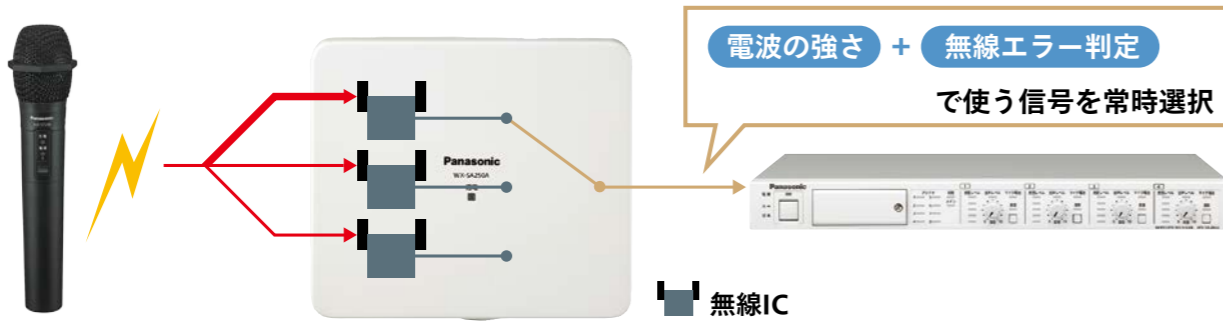


## 電波干渉・混信に強い安定した通信を実現

DECT準拠方式の採用により、チャンネル使用状況を常時モニタリングして、安全なチャンネルを選択する自動干渉回避機能で、混信のない拡声ができます。

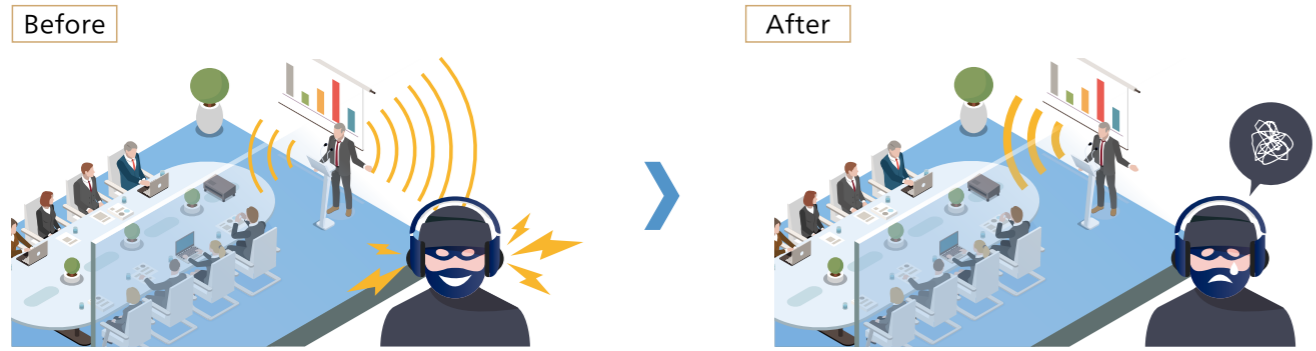
※DECT(Digital Enhanced Cordless Telecommunications)はETSI(欧州電気通信標準化機構)の商標で、世界で広く普及している無線通信方式のひとつです。

当社独自技術の3ダイバーシティ方式を採用。電波の強さ+無線エラー判定で、安定した通信を実現します。



## デジタル方式のワイヤレスマイクシステムで、秘話性を確保

ワイヤレスマイクホンとワイヤレス受信機の間で通信を行うため、800MHz帯のアナログ方式と比べて、システム間の混信や盗聴の心配がありません。



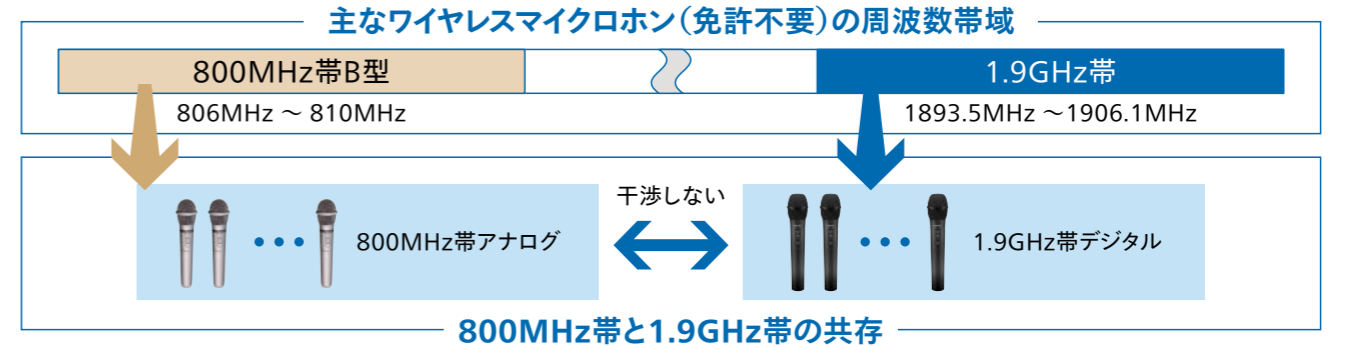
## 広い音声周波数帯域でクリアな音質を実現

高圧縮率の音声コーデック採用により、広い音声周波数帯域100Hz~15kHzを実現しました。ワイヤレスマイクホンWX-ST200には、ローカットフィルター切替スイッチを内蔵し、低音を減衰することでスピーチ音声の明瞭性を高めることができます。



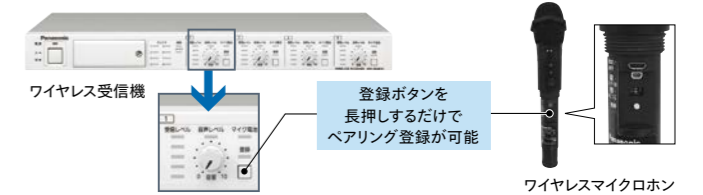
## 800MHz帯ワイヤレスマイクシステムとの共存が可能

1.9GHz帯を採用しているため、800MHz帯ワイヤレスマイクホンとの共存が可能で、既存設備に加えてワイヤレスマイクホンの増設ができます。



## チャンネルプラン作成不要で、簡単に導入可能

ワイヤレス受信機とワイヤレスマイクホンは、組み合わせる機器同士のボタン操作だけでペアリング登録を簡単に行うことができます。チャンネルプランを作成する必要がなく、誰でも簡単に導入することができます。



## 多彩な機能で安定した運用

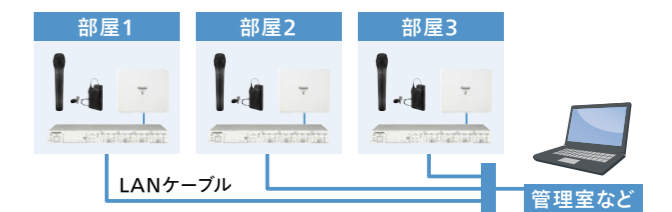
ワイヤレスマイクホンの電池のトラブルを軽減

- 単3形ニッケル水素電池が使用可能で、ワイヤレスマイクホンに装填したまま充電ができます。
- 単3形アルカリ乾電池にも対応し、充電忘れがあった場合の緊急対応もできます。
- 充電器は、非接触充電方式のため接触不良が少なく、安定した運用ができます。



運用支援ソフトで複数システムを一括管理

- 各システムとパソコンをLANケーブルで接続することにより、各システムの運用状態をモニターすることができます。



## マイクとリモートカメラの連携で、臨場感のあるハイブリッド会議が可能

1.9GHz帯のワイヤレスマイクホンは、パナソニックのリモートカメラとの連携が可能です。

リモートカメラの任意の複数のプリセットを管理・制御できるビジュアルプリセットソフトウェアキー AW-SF300Gと合わせて使用することで、ワイヤレスマイクホンの音声信号のレベルを検知し、発言者に向けて自動でリモートカメラの向きを切り替えることができます。

※リモートカメラとの連携を行う場合は、ワイヤレス受信機(WX-SR202A、WX-SR204A)、増設ワイヤレス受信機(WX-SE200A)、ワイヤレスアンテナ(WX-SA250A)をV6.00にバージョンアップする必要があります。  
 ※ビジュアルプリセットソフトウェアキー AW-SF300Gをご使用いただくには、事前に無償ソフトウェアのPTZコントロールセンターのダウンロードが必要です。  
 ※ビジュアルプリセットソフトウェアキー AW-SF300Gは、発売中の全てのパナソニックのリモートカメラに対応しています。



## 送信機 ラインアップ



ワイヤレスマイクロホン  
(ハンドヘルド型)  
**WX-ST200**  
オープン価格  
[マイクリング4色付属]  
[マイクロホンアダプター付属]



ワイヤレスマイクロホン  
(防滴型)  
**WX-ST210**  
オープン価格  
[マイクリング4色付属]  
[マイクロホンアダプター付属]  
●IPX4の防水性能



ワイヤレスマイクロホン  
(ダイナミック型)  
**WX-ST250**  
オープン価格  
[マイクリング4色付属]  
[マイクロホンアダプター付属]



ワイヤレスマイクロホン(タイピン型)  
**WX-ST400**  
オープン価格



ヘッドセットマイクロホン(WX-ST400用)  
**WX-SM405**  
オープン価格  
●WX-ST400に対応



ヘッドセット形マイクロホン  
**WX-M210**  
オープン価格  
●WX-ST400に対応



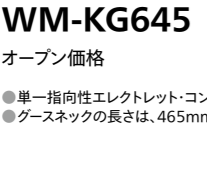
① WM-KG645  
② WX-ST600  
① グースネックマイクロホン  
**WM-KG645**  
オープン価格  
●単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン  
●グースネックの長さは、465mm



ワイヤレスマイクロホン(バウンダリー型)  
**WX-ST700**  
オープン価格  
●単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン  
●単3形ニッケル水素電池(BK-3MCC)2本で、約13時間使用可能



ポータブルワイヤレス送信機  
**WX-ST510**  
オープン価格  
●マイクロホンなど最大4入力をまとめてワイヤレス伝送



② 卓上型ワイヤレス送信機  
**WX-ST600**  
オープン価格  
●グースネックマイクロホン(WM-KG645)と接続し、グースネック型ワイヤレスマイクロホンとして使用可能  
●単3形ニッケル水素電池(BK-3MCC)2本で、約13時間使用可能  
●マイク入力端子は、ファンタム電源 DC 12V、XLR3ピン(メス、XLR-3-11C相当)



充電器  
**WX-SZ200**  
オープン価格  
●WX-ST200、WX-ST210、WX-ST250、WX-ST400用充電器  
●ワイヤレスマイクロホン2本を同時充電可能  
●非接触充電方式



充電器(ネットワーク機能搭載)  
**WX-SZ600**  
オープン価格  
●WX-ST600、WX-ST700、WX-ST200、WX-ST210、WX-ST250、WX-ST400用充電器  
●ワイヤレスマイクロホン4本を同時充電可能  
●非接触充電方式  
●ネットワーク機能を搭載

### 使用可能電池、動作時間 一覧表

品番	使用電池	電池動作時間
WX-ST200、WX-ST210、WX-ST250、WX-ST400	充電電池：単3形ニッケル水素電池(別売品)×1本 乾電池：単3形アルカリ乾電池(別売品)×1本	約8時間(単3形ニッケル水素電池BK-3MCC使用時) 約6時間(単3形アルカリ乾電池LR6XJ使用時) 約8時間(単3形アルカリ乾電池LR6NJ使用時)
WX-ST600、WX-ST700	充電電池：単3形ニッケル水素電池(別売品)×2本 乾電池：単3形アルカリ乾電池(別売品)×2本	約13時間(単3形ニッケル水素電池BK-3MCC使用時) 約12時間(単3形アルカリ乾電池LR6XJ使用時) 約13時間(単3形アルカリ乾電池LR6NJ使用時)

## 受信システム ラインアップ

### 小規模空間向け



アンテナステーション  
**WX-SR152**  
オープン価格  
●ダイバーシティ受信方式のアンテナ内蔵受信機  
●1台でワイヤレスマイクロホン2本使用可能



ベースステーション  
**WX-SP104R1**  
オープン価格  
●アンテナステーション(WX-SR152)を2台まで接続可能  
●音声出力は、チャンネル別出力、ミキシング出力、接続機器に応じて選択可能



**NEW**  
ハイフレックスアンプ  
**WP-MA032**  
オープン価格  
●アンテナステーション(WX-SR152)を1台接続可能  
●ミキサー、アンプ、オーディオインターフェースを一体化

### 中・大規模空間向け



ワイヤレスアンテナ  
**WX-SA250A**  
オープン価格  
●ダイバーシティ受信方式  
●屋外設置に対応(IPX4相当の防水性能)



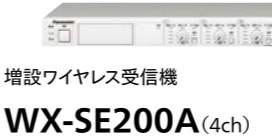
ワイヤレス受信機  
**WX-SR202A (2ch)**  
オープン価格  
**WX-SR204A (4ch)**  
オープン価格  
●ワイヤレスアンテナ(WX-SA250A)を8台まで接続可能



ワイヤレス受信機  
**WX-SR202DAN (2ch)**  
オープン価格  
**WX-SR204DAN (4ch)**  
オープン価格  
●Danteオーディオネットワークに対応  
●ワイヤレスアンテナ(WX-SA250A)を8台まで接続可能  
●音声出力は、Dante出力としてチャンネル別出力とミキシング出力、アナログ出力としてミキシング出力可能



ワイヤレスアンテナ  
**WX-SA250A**  
オープン価格  
●ダイバーシティ受信方式  
●屋外設置に対応(IPX4相当の防水性能)



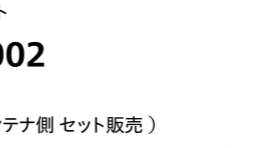
増設ワイヤレス受信機  
**WX-SE200A (4ch)**  
オープン価格  
●ワイヤレス受信機(WX-SR202A、WX-SR204A)に最大3台まで接続可能



増設ワイヤレス受信機  
**WX-SE200DAN (4ch)**  
オープン価格  
●Danteオーディオネットワークに対応  
●ワイヤレス受信機(WX-SR202DAN、WX-SR204DAN)に最大3台まで接続可能  
●音声出力は、Dante出力としてチャンネル別出力とミキシング出力、アナログ出力としてミキシング出力可能



同軸変換ユニット  
**WX-SA002**  
オープン価格  
(受信機側・アンテナ側 セット販売)  
●ワイヤレスアンテナとワイヤレス受信機間のLANケーブルを同軸ケーブルに変換するユニット  
※同軸変換ユニットを1台でも接続した場合、ワイヤレスマイクロホンは最大8本までとなります  
※アンテナステーションWX-SR152には使用できません



アンテナ給電ユニット(WX-SA250A用)  
**WX-SA001**  
オープン価格  
●複数システム使用時、同期を取るメインシステムの基準アンテナに接続  
※メインシステムの基準アンテナ以外には接続しないでください  
※アンテナステーションWX-SR152には使用できません

### ポータブルタイプ



ポータブルワイヤレスアンプ  
**WX-PS200**  
オープン価格  
●ワイヤレスマイクロホン最大3本使用可能  
●SDカード / Bluetooth対応 / 電池駆動対応  
●60 W ハイパワー、2台連動ミキシング機能  
●φ35 mmボールマウント対応で簡易PA用途にも対応

## ワイヤレスマイクロホンに新しくラインアップ追加

### トークボタンはタッチ式でノイズレス

トークボタンは、静電容量スイッチを採用し、タッチ操作が可能。ボタンを押す際のカチカチ音などのノイズを防ぎます。

また、トークボタンは、タッチしてマイクをON/OFFする「トークロック設定」とタッチしている間にマイクがONになる「プッシュアウトーク設定」を選択できます。

WX-ST600 WX-ST700

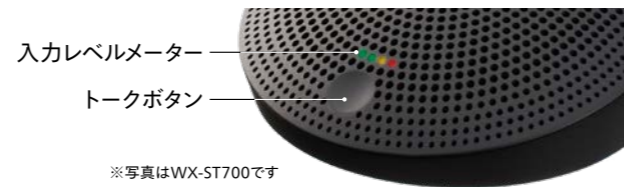


※写真はWX-ST600です

### 音声の入力レベルメーター表示で、安心運用

4段階のメーターで、音声入力レベルを表示。オンライン先に声が届いているか不安な際にも、視覚的に確認でき安心した運用が可能です。

WX-ST600 WX-ST700



※写真はWX-ST700です

### 長時間の運用が可能

単3形ニッケル水素電池、または単3形アルカリ乾電池2本で約13時間使用できます。

また、USBケーブルにて充電も可能です。電池がない場合でも、USBケーブルから給電でき、充電中でもマイクの使用ができます。

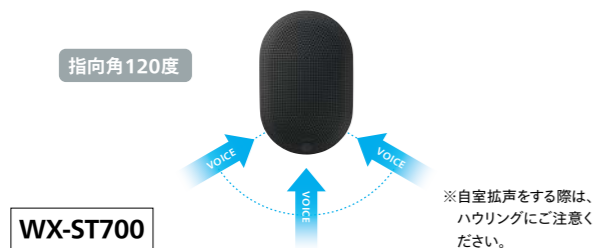
WX-ST600 WX-ST700



※写真はWX-ST700です

### 卓上でクリアに集音

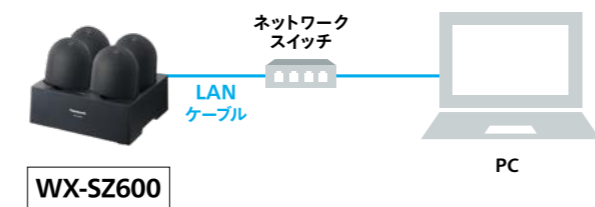
バウンダリー型ワイヤレスマイクロホンの指向角は、正面から約120度です。話者1~2名の声をクリアに集音することができます。



WX-ST700

### 充電状況をリモートで確認可能

充電器はネットワーク機能を搭載しており、運用支援ソフトから各マイクの充電状態をリモートで確認することが可能です。

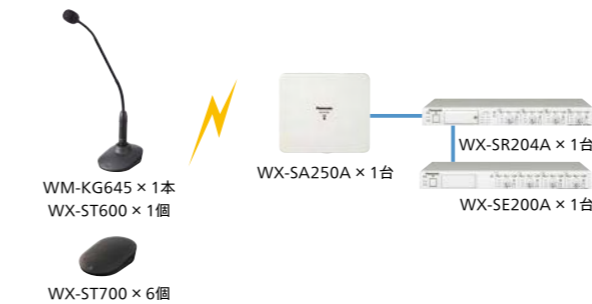


WX-SZ600

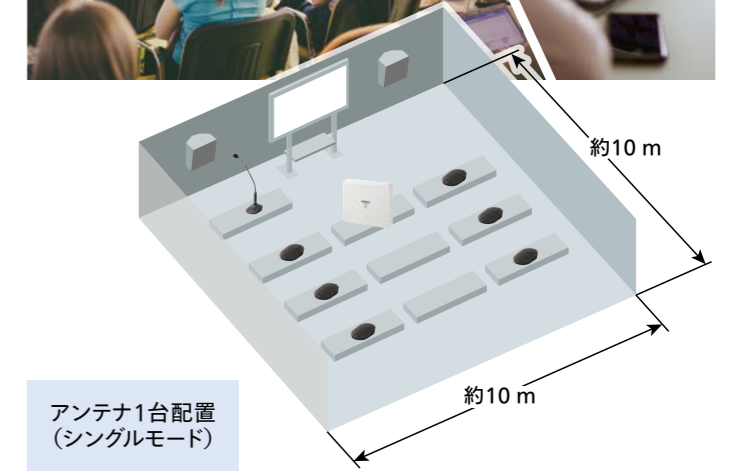
## システム構成例

### ハイブリッド授業

#### ワイヤレスマイクロホン7本運用



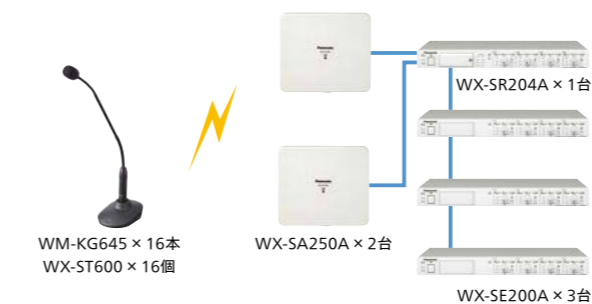
品名	品番	数量
ワイヤレスマイクロホン(バウンダリー型)	WX-ST700	6
卓上型ワイヤレス送信機	WX-ST600	1
グースネックマイクロホン	WM-KG645	1
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	1
ワイヤレス受信機	WX-SR204A	1
増設ワイヤレス受信機	WX-SE200A	1
充電器	WX-SZ600	2



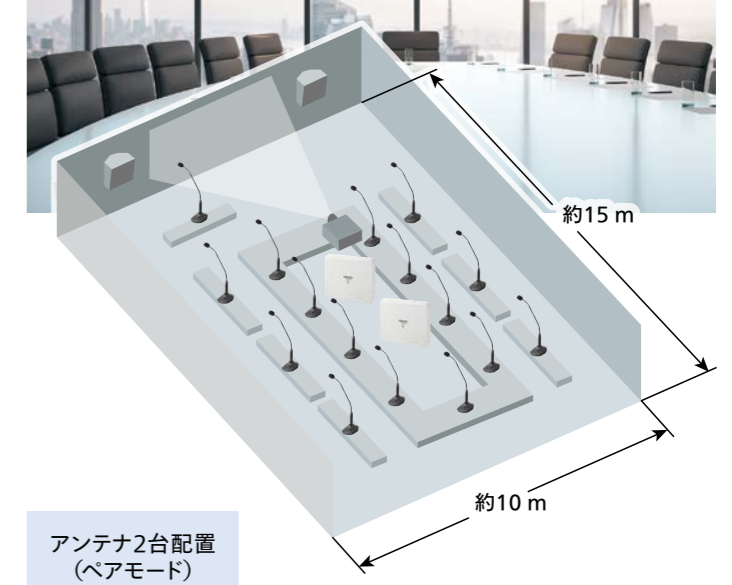
アンテナ1台配置  
(シングルモード)

### 役員会議

#### ワイヤレスマイクロホン16本運用



品名	品番	数量
卓上型ワイヤレス送信機	WX-ST600	16
グースネックマイクロホン	WM-KG645	16
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	2
ワイヤレス受信機	WX-SR204A	1
増設ワイヤレス受信機	WX-SE200A	3
充電器	WX-SZ600	4



アンテナ2台配置  
(ペアモード)

小規模空間向け

シンプル構成で小規模空間に最適なワイヤレスマイクシステム

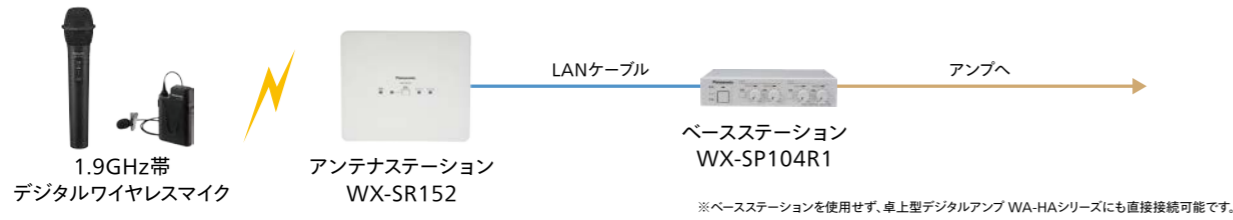
- アンテナステーションは、アンテナを内蔵した受信機です。

アンテナステーション1台で、ワイヤレスマイクロホンを2本接続可能

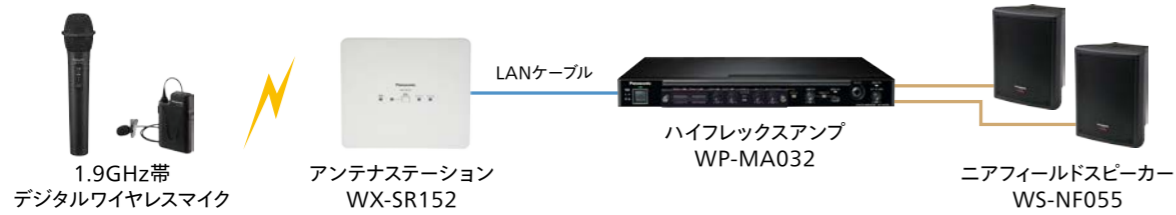
- ベースステーション1台につき、アンテナステーションを2台接続して、ワイヤレスマイクロホンを4本まで使用できます。

システム構成例

別途アンプ・ミキサーを使用する場合



ハイブリッド会議・授業を行う場合



ポータブルワイヤレスアンプ

ワイヤレスマイクロホンを最大3本使用可能

SDカード音源再生、Bluetooth、電池駆動に対応

- スマートフォン、タブレット等をBluetoothで接続できます。
- 電池駆動対応で、約5時間(単2形アルカリ乾電池10本使用時)の連続使用ができます。

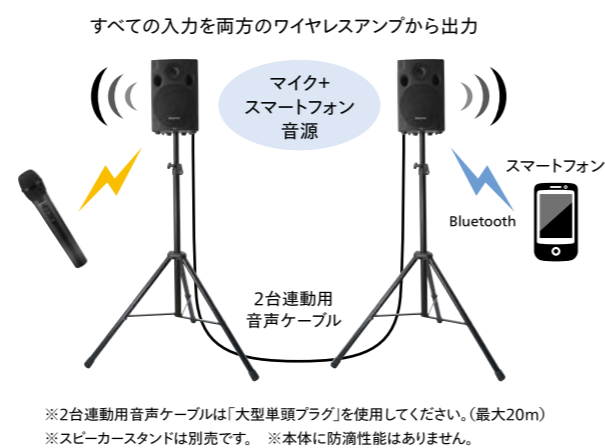
60W 大出力、2台連動、スピーカースタンド対応

- 2台連動ミキシング機能(60W+60W)で広い空間にも対応しています。
- φ35 mm ポールマウント対応で簡易PA用途にも対応しています。

システム構成例



2台連動ミキシングのイメージ

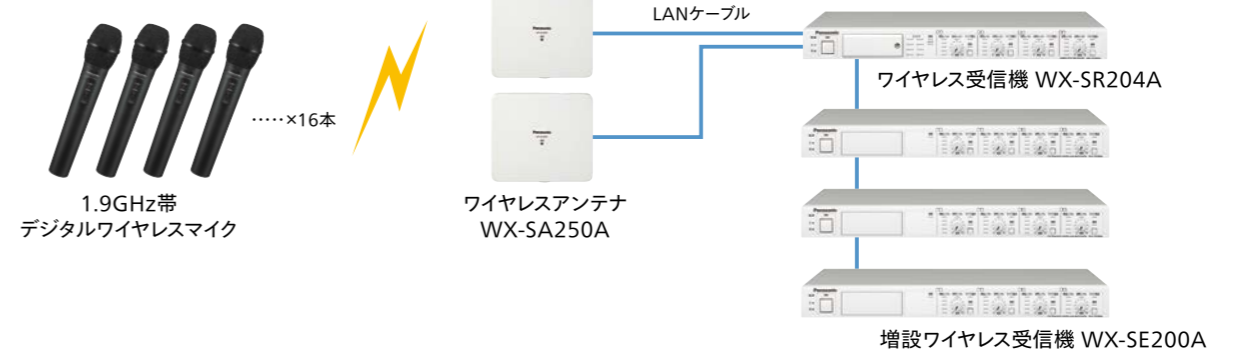


中・大規模空間向け

単一システムで、ワイヤレスマイクロホンを最大16本使用可能

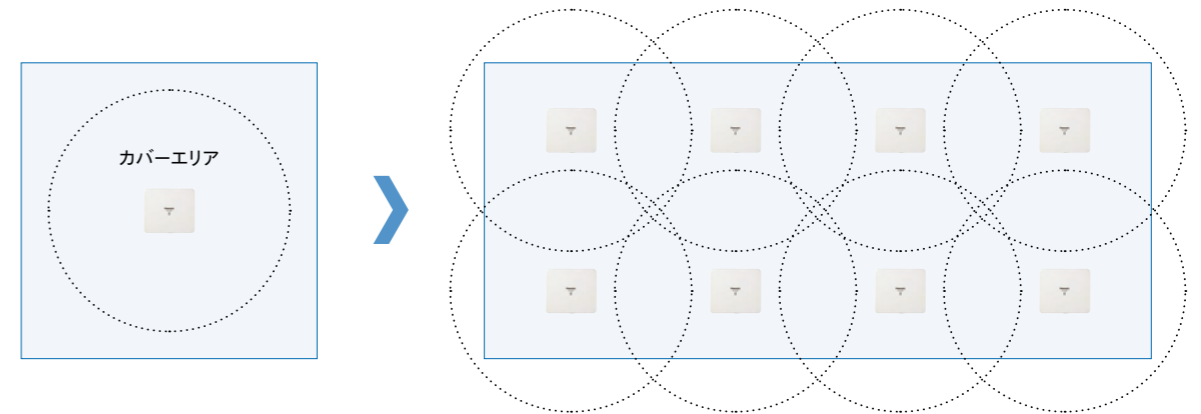
- 1つのシステムで運用できるマイクロホンの本数を拡張したい場合は、マルチセッション機能をお使いください。詳細は、P12、P13にてご確認ください。

システム構成例



複数のワイヤレスアンテナを配置することで、カバーエリアを拡大可能

- ワイヤレスアンテナは、ワイヤレス受信機に8台まで接続可能です。



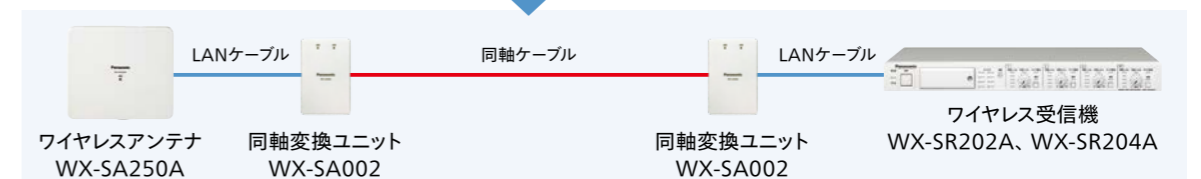
800MHz帯、赤外線ワイヤレスマイクシステムからのリニューアル

- 既設の同軸ケーブルに同軸変換ユニットを接続することで、1.9GHz帯デジタルワイヤレスマイクシステムにリニューアルできます。
- 同軸変換ユニットを1台でも使用する場合、ワイヤレスマイクロホンは最大8本までとなります。

800MHz帯ワイヤレスマイクシステム



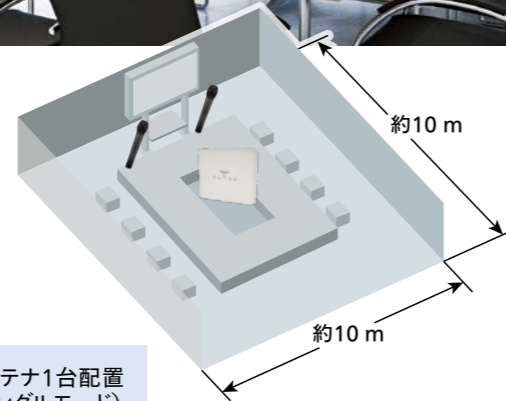
1.9GHz帯デジタルワイヤレスマイクシステム



※同軸変換ユニットは、アンテナステーションWX-SR152には使用できません。

小会議室/ゼミルーム

ワイヤレスマイクロホン2本運用

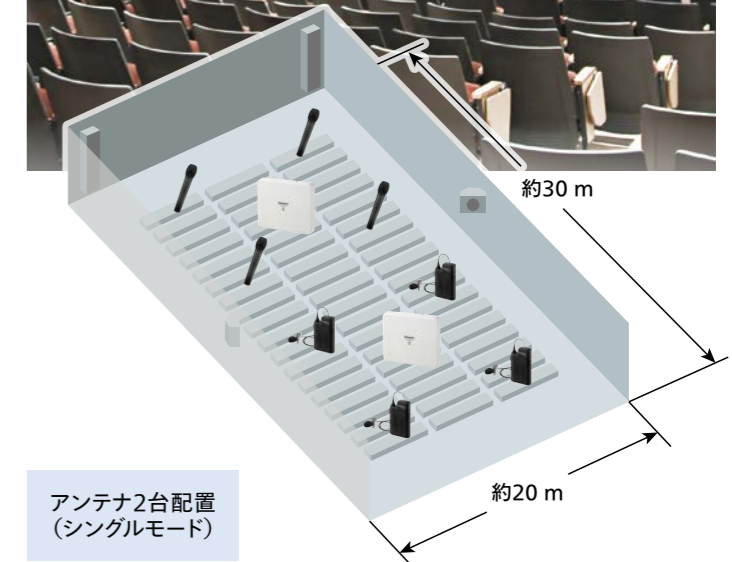
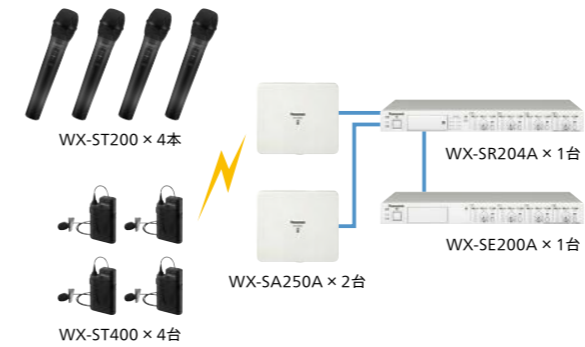


アンテナ1台配置  
(シングルモード)

品名	品番	数量
ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型)	WX-ST200	2
アンテナステーション	WX-SR152	1
ベースステーション	WX-SP104R1	1
充電器	WX-SZ200	1

講堂

ワイヤレスマイクロホン8本運用

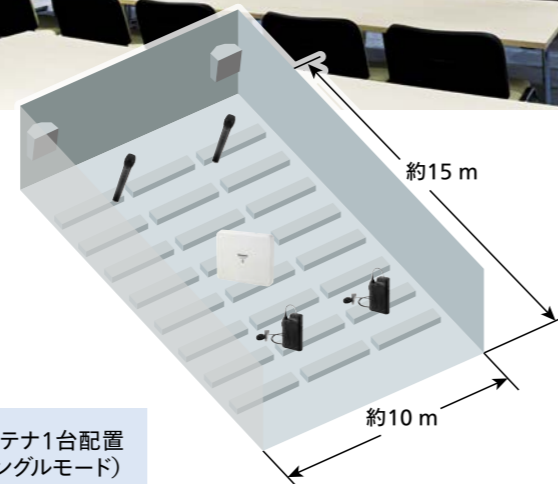
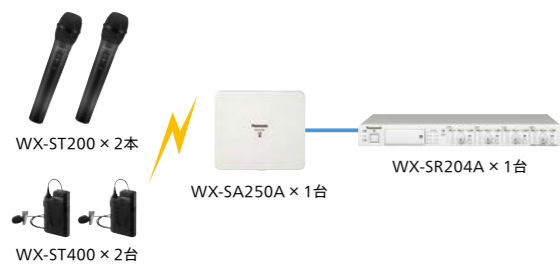


アンテナ2台配置  
(シングルモード)

品名	品番	数量
ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型)	WX-ST200	4
ワイヤレスマイクロホン(タイピン型)	WX-ST400	4
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	2
ワイヤレス受信機	WX-SR204A	1
増設ワイヤレス受信機	WX-SE200A	1
充電器	WX-SZ200	4

会議室/講義室

ワイヤレスマイクロホン4本運用

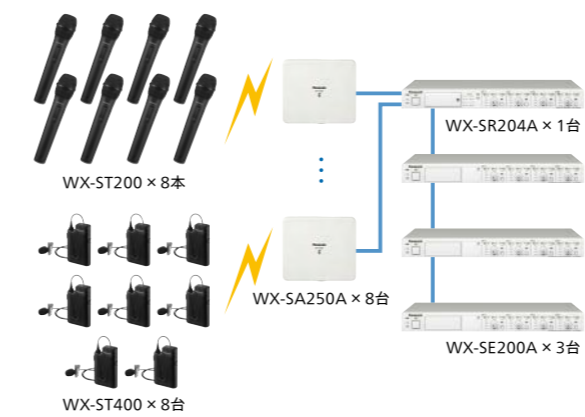


アンテナ1台配置  
(シングルモード)

品名	品番	数量
ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型)	WX-ST200	2
ワイヤレスマイクロホン(タイピン型)	WX-ST400	2
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	1
ワイヤレス受信機	WX-SR204A	1
充電器	WX-SZ200	2

ホテル/宴会場

ワイヤレスマイクロホン16本運用



アンテナ8台  
各間仕切り毎に配置  
(ペアモード)

アンテナを細かく分散配置  
することで間仕切り変更があっても  
柔軟に運用可能です。

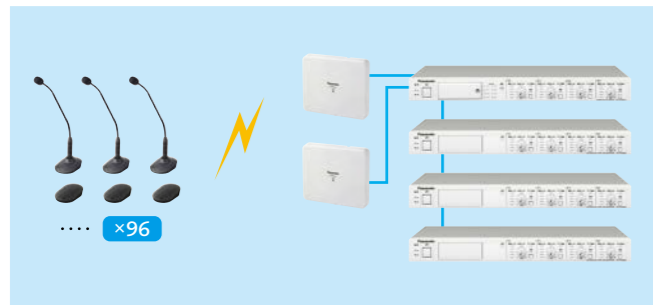
品名	品番	数量
ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型)	WX-ST200	8
ワイヤレスマイクロホン(タイピン型)	WX-ST400	8
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	8
ワイヤレス受信機	WX-SR204A	1
増設ワイヤレス受信機	WX-SE200A	3
充電器	WX-SZ200	8

## マルチセッション機能

マルチセッション機能とは、1つのシステムで運用できるマイクロホンの本数を拡張する機能です。マルチセッション機能をONにすることで、例えばワイヤレス受信機の2つのチャンネルを8台のマイクロホンでシェアして使用することができます。



### 1つのシステムでマイクロホンを最大96本まで運用可能(同時に発言できるマイクロホンは、最大16本)

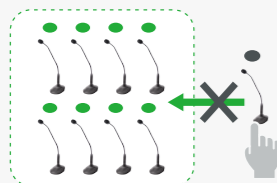


マルチセッション機能に対応する受信機と使用できるマイクロホンの本数			
品名	品番	1台あたりの運用可能本数	1台あたりの同時発言本数
ワイヤレス受信機(2ch)	WX-SR202A WX-SR202DAN	12本	2本
ワイヤレス受信機(4ch)	WX-SR204A WX-SR204DAN	24本	4本
増設ワイヤレス受信機(4ch)	WX-SE200A WX-SE200DAN	24本	4本

### 運用方法にあわせて優先設定が可能

マイクロホンの優先度を「先優先」または「後優先」に設定することができます。

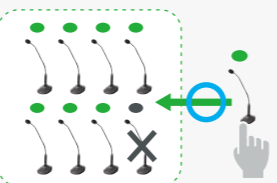
#### Setting 1 先優先



先優先設定では、同時発言本数を超える場合、他のマイクロホンのトークボタンを押しても発言はできません。先に発言しているマイクロホンが優先されます。

同時発言本数が最大8本の場合

#### Setting 2 後優先



後優先設定では、同時発言本数を超える場合でも割り込んで発言することができます。

※ WX-ST600、WX-ST700のみ対応しています。  
※ 通話優先設定にかかわらず、WX-ST200、WX-ST210、WX-ST250、WX-ST400、WX-ST510が登録されたチャンネルは、常時先優先となります。

同時発言本数が最大8本の場合

**常時発言可能な運用** 1つのチャンネルにマイクロホンを1本だけ登録することで、常時発言可能なマイクロホンとして運用することができます。

マルチセッション機能を使用する場合は、マルチセッション機能に対応したワイヤレス受信機、増設ワイヤレス受信機、ワイヤレスアンテナ、運用支援ソフトが必要となります。

品名	品番	バージョン
ワイヤレス受信機(2ch)	WX-SR202A, WX-SR202DAN	V6.00以降
ワイヤレス受信機(4ch)	WX-SR204A, WX-SR204DAN	V6.00以降
増設ワイヤレス受信機(4ch)	WX-SE200A, WX-SE200DAN	V6.00以降
ワイヤレスアンテナ	WX-SA250A	V6.00以降
1.9GHz帯デジタルワイヤレスマイクシステム 運用支援ソフト		V4.0.0.0以降

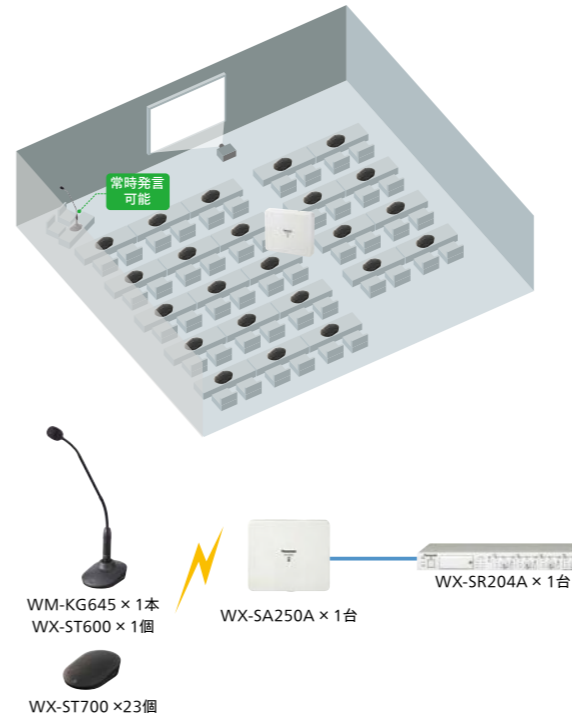
・V6.00未満のワイヤレス受信機、増設ワイヤレス受信機、ワイヤレスアンテナでマルチセッション機能を使用する場合は、ファームウェアをすべてV6.00以降にバージョンアップしてください。詳細は、下記Webサイトをご確認ください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_sound\\_micro-wireless\\_1-9ghz\\_software-dl](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_sound_micro-wireless_1-9ghz_software-dl)

※バージョンの確認方法は、運用支援ソフト、設定支援ソフトの取扱説明書をお読みください。

## ハイブリッド授業

### 4チャンネルの受信機で、24本のマイクロホンを運用

- 講師用の1本のマイクロホンは、常に発言可能
- 受講者用の23本マイクロホンは、同時に最大3本のマイクロホンが発言可能



1chを講師の専用のマイクロホンとして使用

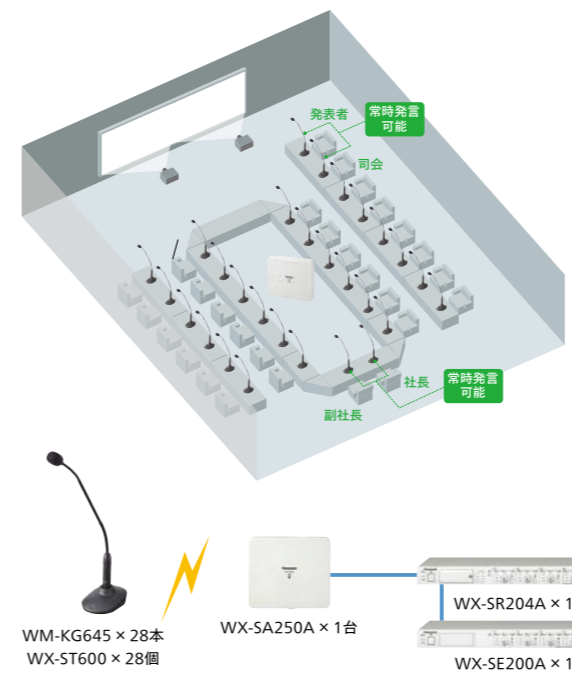
名称	モデル	チャンネル番号			
		1	2	3	4
1 講師用マイク	ST600	●			
2 受講者用マイク①	ST700		●	○	○
3 受講者用マイク②	ST700		●	○	○
4 受講者用マイク③	ST700		●	○	○
5 受講者用マイク④	ST700		●	○	○
6 受講者用マイク⑤	ST700		●	○	○
7 受講者用マイク⑥	ST700		●	○	○
8 受講者用マイク⑦	ST700		●	○	○
...					
24 受講者用マイク⑳	ST700		●	○	○

2ch～4chの3チャンネル分を23本の受講者用のマイクロホンで運用し、同時に最大3本のマイクで発言可能

## 役員会議

### 8チャンネルの受信機で、28本のマイクロホンを運用

- 社長用、副社長用、司会用、発表者用の4本のマイクロホンは、常に発言可能
- 役員用の24本マイクロホンは、同時に最大4本のマイクロホンが発言可能



1chを社長、2chを副社長、3chを司会、4chを発表者の専用のマイクロホンとして使用

名称	モデル	チャンネル番号							
		1	2	3	4	5	6	7	8
1 社長用マイク	ST600	●							
2 副社長用マイク	ST600		●						
3 司会用マイク	ST600			●					
4 発表者用マイク	ST600				●				
5 役員用マイク①	ST600					●	○	○	○
6 役員用マイク②	ST600					●	○	○	○
7 役員用マイク③	ST600					●	○	○	○
8 役員用マイク④	ST600					●	○	○	○
...									
28 役員用マイク㉔	ST600					●	○	○	○

5ch～8chの4チャンネル分を24本の役員用のマイクロホンで運用し、同時に最大4本のマイクで発言可能

## ワイヤレスアンテナ、アンテナステーションのフィールド選択

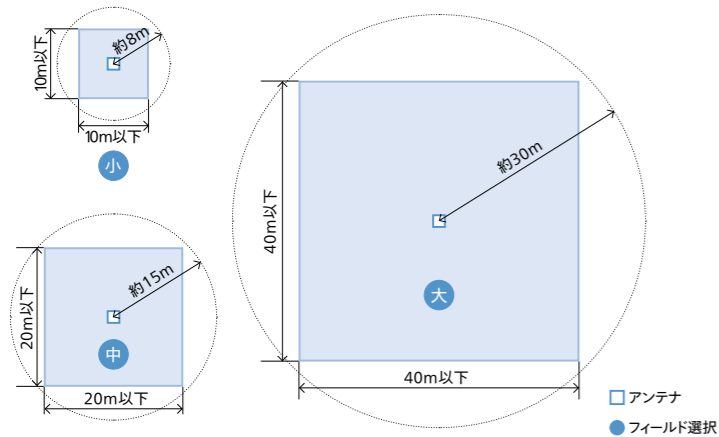
部屋の広さに応じて、ワイヤレスアンテナ、アンテナステーションの無線出力レベル(フィールド選択)を設定します。

無線到達距離(カバーエリア)はワイヤレスマイクロホンとワイヤレスアンテナ、アンテナステーションの間に障害物のない見通しの良い空間で安定したマイク放送ができる距離の目安です。

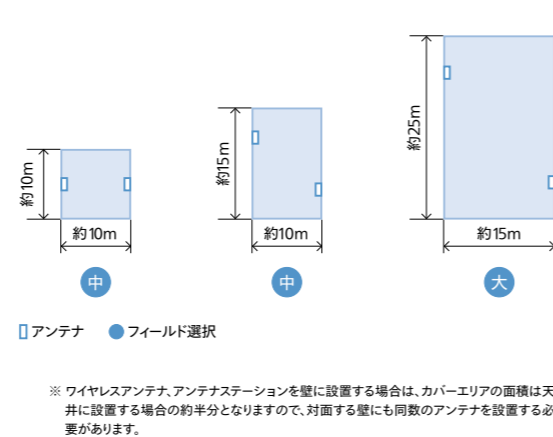
フィールド選択	無線到達距離
小	半径約 8m
中	半径約 15m (工場出荷設定)
大	半径約 30m
最大*	半径約 40m

※ 運用支援ソフトでのみ設定可能

### ワイヤレスアンテナ、アンテナステーションを天井に設置する場合の無線到達距離



### ワイヤレスアンテナ、アンテナステーションを壁に設置する場合の無線到達距離



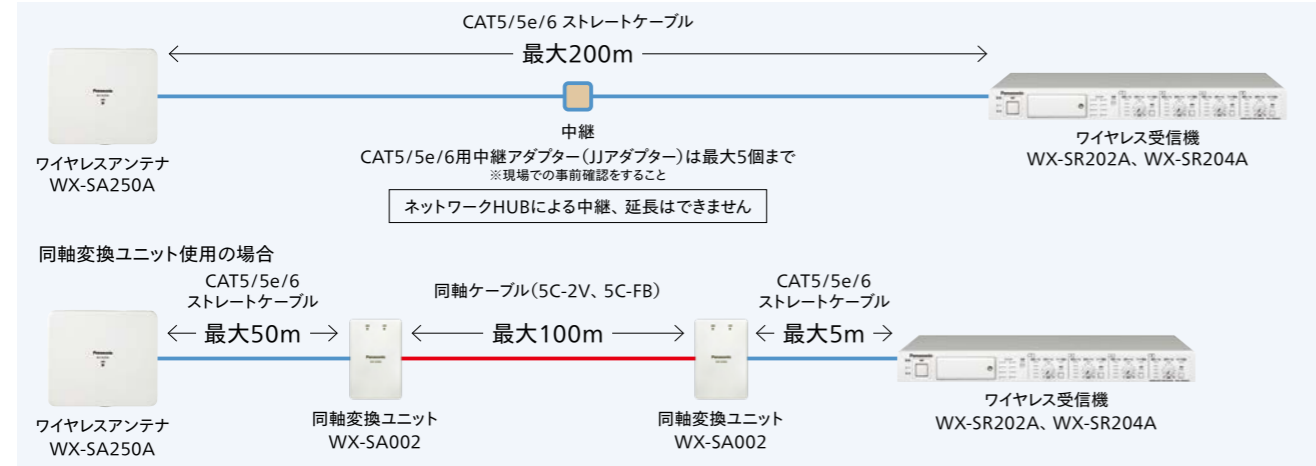
※ ワイヤレスアンテナ、アンテナステーションを壁に設置する場合は、カバーエリアの面積は天井に設置する場合の約半分となりますので、対面する壁にも同数のアンテナを設置する必要があります。

## ワイヤレスアンテナとワイヤレス受信機間のケーブルの長さ

### 小規模空間向け



### 中・大規模空間向け



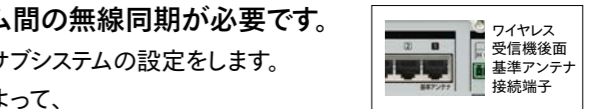
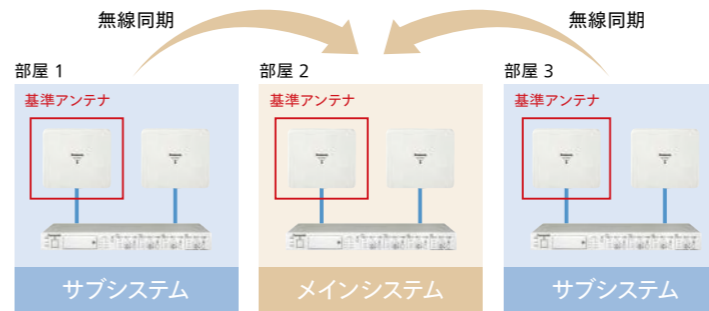
**注意事項** ワイヤレスアンテナは高さ1.5m以上の場所に設置してください。低い場所に設置すると到達距離が短くなることがあります。また、下記のような電波妨害の可能性のある場所への設置は避けてください。  
天井裏/演台やAVラックの中/天井梁、プロジェクター、ディスプレイなどが話者とアンテナの間に入る場所

## 複数システムを近くで使用する場合

同一フロアや近隣で複数のシステムをお使いの場合、システム間の無線同期が必要です。

- 無線同期では、各フロアに1台のメインシステムを設定し、その他はサブシステムの設定をします。
- メインシステムとサブシステムの基準アンテナ\*が同期をとることによって、システム間の無線同期を行います。

※ワイヤレス受信機のアンテナ接続端子■に接続したアンテナ

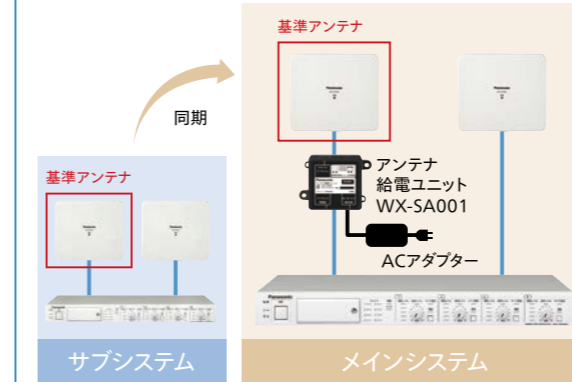


※写真はWX-SR204Aを使用しています。スイッチカバーを外した時のイメージです。

動作設定スイッチ番号		無線同期設定
No.3	No.4	
入	入	メインシステム
入	切	サブシステム(無線同期する)
切	切	同期しない(スタンドアロンシステム)(工場出荷設定)

メインシステムの基準アンテナは、常時通電状態とする必要があります。

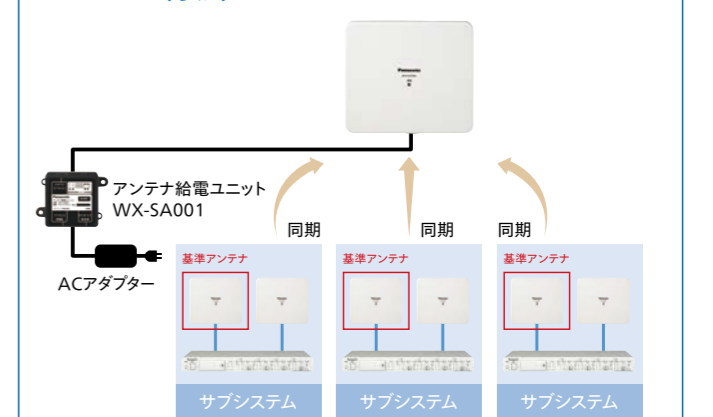
### 方法1 メインシステムの基準アンテナにアンテナ給電ユニットを接続



メインシステムの基準アンテナにアンテナ給電ユニットを接続します。サブシステムにはアンテナ給電ユニットは接続しないでください。

※アンテナステーションの場合は、複数あるアンテナステーションの中で、中央に位置するアンテナステーションをメインアンテナに設定してください。メインアンテナの接続先機器のAC給電を止めないでください。

### 方法2 同期専用アンテナを設置



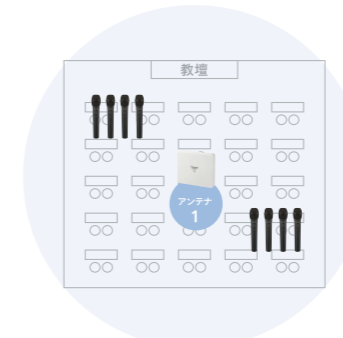
アンテナ給電ユニットとワイヤレスアンテナを各フロアに設置して同期専用ワイヤレスアンテナとします。このときすべてのシステムがサブシステムとなります。

## [中・大規模空間向け] シングルモードとペアモードについて

- シングルモードでは、1エリアにワイヤレスアンテナ1台で最大8チャンネルまで使用できます。
- ペアモードでは、1エリアにワイヤレスアンテナ2台設置にて最大16チャンネルまで使用できます。

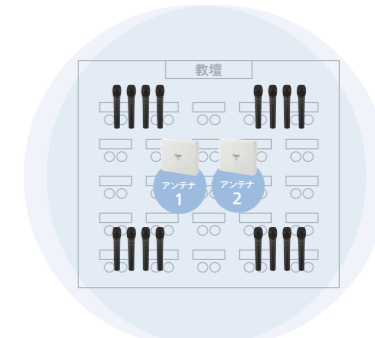
### シングルモード

最大 8チャンネルまで



### ペアモード

最大 16チャンネルまで





# ソフトウェア

パソコンと接続することで、システム設計、設定からシステム運用までを支援する3つのソフトウェアを用意しました。(無償)

## 運用支援ソフト

ワイヤレス受信機、アンテナステーションとパソコンをLANケーブルで接続することにより、各機器の接続状態の確認やシステム設定などができます。

### 1 システム状態表示

各機器の接続状態、システム同期状態、受信レベル、音声レベル、電池残量などを表示します。また、充電器(WX-SZ600)を使用することで、充電状態を確認することもできます。

### 2 システム動作設定

ペアリング登録、フィールド選択の設定、マルチセッション機能の設定ができます。

### 3 メンテナンス

スロットモニター、簡易スペクトラムアナライザー、ウォークテストなどが確認できます。

### 画面例(マルチセッション機能の設定)

画面例(マルチセッション機能の設定)のスクリーンショット。左側には「一覧表示」があり、システム全体のステータスや充電器(WX-SZ600)の充電状態が表示されています。中央には「設定および状態表示」があり、マイクやアンテナのリストアップ、チャンネル番号、ゲイン、ペアリング設定などが確認できます。右側には「ステータス詳細表示」があり、受信機状態、アンテナ状態、マイク状態(電源、電池残量、受信レベル、音声レベル)が詳細に示されています。下部には「システムのステータス表示」、「充電器(WX-SZ600)の充電状態表示」、「マイクゲイン調整」、「通話一括OFF ※WX-ST600、WX-ST700のみ対応」、「通話ON/OFF制御 ※WX-ST600、WX-ST700のみ対応」などの機能説明が記載されています。

## かんたんワイヤレス設計ツール

- システム購入前のシステム設計を支援するツールです。
- 部屋配置情報、必要マイク本数などを入力することで、機器構成をシミュレーションできます。

## 設定支援ソフト

- システム購入前、もしくは設置時に電波状況を確認するツールです。
- ワイヤレス受信機、ワイヤレスマイクロホンとパソコンをUSBケーブルで接続して使用します。
- 運用支援ソフトのメンテナンス機能と同等の機能が使用できます。

## 運用支援ソフトのメンテナンス機能

### ■ スロットモニター

1.9GHz帯で使用している電波の混雑状況をモニタリングできます。また、1.9GHz帯を使用しているPHSの有無も確認できます。



### ■ 簡易スペクトラムアナライザー

1.9GHz帯付近の無線信号レベルをモニタリングする機能です。携帯電話基地局などの影響を確認できます。



### ■ ウォークテスト

ワイヤレスアンテナ、ワイヤレスマイクロホンの受信電波の強度をモニタリングする機能です。使用エリア内でワイヤレスマイクロホンを持って歩きまわることによって、受信電波が安定的にワイヤレスアンテナに到達しているかを確認できます。



### ■ 同軸変換ユニットの接続状態確認、伝送品質測定

ワイヤレスアンテナへの同軸変換ユニットの接続状態の確認と、ワイヤレス受信機とワイヤレスアンテナ間のケーブルの伝送品質を判定することができます。

同軸変換ユニット	伝送品質測定
1 接続中	実行 OK
2 接続中	実行 OK
3	実行
4	実行
5	実行
6	実行
7	実行
8	実行



下記URLまたは左記の二次元バーコードより、ソフトウェアのダウンロードおよび動作条件の確認ができます。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_sound\\_micro-wireless\\_1-9ghz\\_software-dl](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_sound_micro-wireless_1-9ghz_software-dl)

パナソニック 1.9GHz ソフトウェア **検索**

# 仕様一覧



## ワイヤレスマイクロホン(ハンドヘルド型) WX-ST200

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
外部入力端子	- 14 dBV ラインイン φ 3.5 mm ステレオミニジャック(モノラルミックス)
設定保守用接続端子	USB micro-B
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 1 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 1 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 8 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) <sup>※</sup> 約 6 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 8 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
表示(インジケータ)	電源、充電
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	最大径 φ 48 mm (マイクリング取付時 φ 52 mm) 長さ 222 mm
質量	約 180 g (乾電池 LR6XJ 含む)
仕上げ	黒色(ビーズ塗装 + UV 塗装)

※[ご注意]ニッケル水素電池使用時、8時間動作する条件は次のようになります。  
アンテナ・フィールド選択：中、無線同期設定：スタンドアロン、マイク電池設定：左記設定による、マイク音声設定：標準



## ワイヤレスマイクロホン(ダイナミック型) WX-ST250

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
使用マイク	単一指向性ダイナミックマイクロホン
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
外部入力端子	- 14 dBV ラインイン φ 3.5 mm ステレオミニジャック(モノラルミックス)
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 1 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 1 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 8 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) <sup>※</sup> 約 6 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 8 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
表示(インジケータ)	電源、充電
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	最大径 φ 57 mm (マイクリング取付時 φ 63 mm) 長さ 253 mm
質量	約 250 g (乾電池 LR6XJ 含む)
仕上げ	黒色塗装

※[ご注意]ニッケル水素電池使用時、8時間動作する条件は次のようになります。  
アンテナ・フィールド選択：中、無線同期設定：スタンドアロン、マイク電池設定：左記設定による、マイク音声設定：標準



## ワイヤレスマイクロホン(防滴型) WX-ST210

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz (水濡れのない場合)
設定保守用接続端子	USB micro-B
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 1 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 1 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 8 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) <sup>※</sup> 約 6 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 8 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
表示(インジケータ)	電源、充電
防滴性能	IPX4 相当
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C
寸法	最大径 φ 48 mm (マイクリング取付時 φ 52 mm) 長さ 222 mm
質量	約 185 g (乾電池 LR6XJ 含む)
仕上げ	黒色塗装

※[ご注意]ニッケル水素電池使用時、8時間動作する条件は次のようになります。  
アンテナ・フィールド選択：中、無線同期設定：スタンドアロン、マイク電池設定：左記設定による、マイク音声設定：標準



## ワイヤレスマイクロホン(タイピン型) WX-ST400

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
外部入力端子	- 14 dBV ラインイン φ 3.5 mm ステレオミニジャック(モノラルミックス)
設定保守用接続端子	USB micro-B
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 1 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 1 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 8 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) <sup>※</sup> 約 6 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 8 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
表示(インジケータ)	電源、充電
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	本体 60 mm (幅) × 97 mm (高さ) × 20 mm (奥行き) マイクロホン部 最大径 φ 13 mm、長さ 22 mm マイク・本体間ケーブル長さ 1,000 mm
質量	本体 約 95 g (乾電池 LR6XJ 含む) マイクロホン部 約 20 g
仕上げ	ABS 樹脂 黒色(UV 塗装)

※[ご注意]ニッケル水素電池使用時、8時間動作する条件は次のようになります。  
アンテナ・フィールド選択：中、無線同期設定：スタンドアロン、マイク電池設定：左記設定による、マイク音声設定：標準



## ヘッドセットマイクロホン(WX-ST400 用) WX-SM405

電源	WX-ST400 (別売品)より供給
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
マイク感度	- 45 dBV / Pa (1 kHz)
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
接続プラグ	φ 2.5 mm ミニプラグ
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	150 mm (幅) × 190 mm (長さ) × 125 mm (厚さ) ケーブル長：ヘッドバンド先から約 1,250 mm
質量	約 38 g
仕上げ	バンド部：銅線 黒色塗装 バッド部：ABS 樹脂 黒色



## ヘッドセット形マイクロホン WX-M210

電源	DC1.5 ~ 5.0 V ワイヤレスマイクロホン(別売品)より供給
消費電流	500 μA以下
マイクロホンユニット	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
周波数特性	100 Hz ~ 10 kHz (1 kHz 基準)
寸法	最大 205 mm (幅) × 255 mm (長さ) × 最大 130 mm (厚さ) ケーブル長：約 1,050 mm
質量	約 90 g
仕上げ	固定・可動バンド部：ステンレス黒クロームメッキ パッド部ケース：ABS 樹脂 黒色(マンセル N1 近似色)



## グースネックマイクロホン WM-KG645

使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
指向特性	カーディオイド
周波数特性	40 Hz ~ 20 kHz
感度	- 40 dB (0 dB=1 V/Pa, 1 kHz)
出力インピーダンス	600 Ω ± 30 %
最大入力音圧レベル	127 dB SPL
電源	ファンタム電源 DC 12 V ~ 48 V、4 mA
マイク出力端子	XLR-3-12C 相当 (ピン 1：GND、ピン 2：HOT、ピン 3：COLD)
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	465 mm (長さ) × φ 19 mm (端子部) × φ 12.8 mm (マイク部)
質量	160 g
仕上げ	金属黒色塗装



## 卓上型ワイヤレス送信機 WX-ST600

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
マイク入力端子	ファンタム電源 DC 12 V XLR-3-11C 相当 (ピン 1：GND、ピン 2：HOT、ピン 3：COLD)
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
外部入力端子	- 14 dBV ラインイン φ 3.5 mm ステレオミニジャック(モノラルミックス)
充電端子 (設定保守接続端子)	USB Type-C (電池充電と本体への給電) ※ USB Type-C による給電時、マイクは使用可能 給電には DC5 V 500 mA 以上の USB 電源アダプターを使用
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 2 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 2 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 13 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) 約 12 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 13 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
フロント側インジケータ	トーク表示灯 入力レベルメーター (4 段階) 充電表示灯(充電器使用時)
リア側インジケータ	充電表示灯(USB 充電時) トーク表示灯 ステータス表示灯
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	88 mm (幅) × 46 mm (高さ) × 135 mm (奥行き)
質量	約 345 g (乾電池 LR6XJ 含む)
仕上げ	ABS 樹脂黒色、金属黒色塗装



## ワイヤレスマイクロホン(バウンダリー型) WX-ST700

使用周波数	1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン
集音範囲	正面から左右対称に 120 度の範囲を集音
最大入力音圧レベル	130 dB SPL (感度設定[感度 低]のとき)
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
外部入力端子	- 14 dBV ラインイン φ 3.5 mm ステレオミニジャック(モノラルミックス)
充電端子(設定保守接続端子)	USB Type-C (電池充電と本体への給電) ※ USB Type-C による給電時、マイクは使用可能 給電には DC5 V 500 mA 以上の USB 電源アダプターを使用
使用電池	充電電池：単 3 形ニッケル水素電池(別売品) × 2 本 乾電池：単 3 形アルカリ乾電池(別売品) × 2 本
電池寿命 [常温 25 °C連続使用・パナソニック製使用]	約 13 時間(単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時) 約 12 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時) 約 13 時間(単 3 形アルカリ乾電池 LR6NJ 使用時)
フロント側インジケータ	トーク表示灯 入力レベルメーター (4 段階) 充電表示灯(充電器使用時)
リア側インジケータ	充電表示灯(USB 充電時) トーク表示灯 ステータス表示灯
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C
寸法	88 mm (幅) × 35 mm (高さ) × 135 mm (奥行き)
質量	約 260 g (乾電池 LR6XJ 含む)
仕上げ	ABS 樹脂黒色

# 仕様一覧



ポータブルワイヤレス送信機 WX-ST510	
無線	使用周波数 1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz アンテナ 外付けホイップアンテナ
電源	乾電池(単 3 形アルカリ乾電池×4 本) または、USB 給電
電池寿命 [常温 25℃連続使用・パナソニック製使用]	約 24 時間 (単 3 形アルカリ乾電池 LR6XJ 使用時)
表示(インジケータ)	電源
マイク1、2入力端子	平衡入力：大型複式ジャック、600 Ω 入力感度：- 54 dBV
補助入力3、4端子	不平衡入力：φ 3.5 ミニ複式ジャック、600 Ω / 10 k Ω 入力感度：- 54 dBV / - 14 dBV 切換
ライン出力端子	不平衡出力：φ 3.5 ミニ複式ジャック(L + R モノラル) 定格出力：- 20 dBV、600 Ω
主音量ボリューム/ 音量ボリューム	入力 1 ~ 4 ミキシング後の音量可変 / 入力 1 ~ 4 の音量可変
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
アッテネーター機能	マイク入力1音声検知で、他の入力レベルを減衰 アッテネーター量切換：切 / 小 / 大 検出感度切換：低 / 中 / 高
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃
寸法	178 mm (幅) × 65 mm (高さ) × 200 mm (奥行き) (突起部含まず)
質量	約 700 g (乾電池 LR6XJ 4 本含む)
仕上げ	パネルカバー：AV ライトグレー塗装 ケース：ダークグレー色 ABS 樹脂

※ポータブル機器などのヘッドホン出力をライン入力に接続する場合、別途ケーブルが必要になります。  
ただし抵抗入りケーブルが必要な場合もあります。



充電器 WX-SZ200	
電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz (付属品専用 AC アダプター使用)
消費電力	最大 5 W
充電口数	2 口
充電方式	非接触(無接点)充電
充電時間	約 6 時間(周囲温度 25℃、 単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時)
表示(インジケータ)	電源、充電エラー (充電口ごと)
使用温度範囲	5℃ ~ 35℃
寸法	本体 200 mm (幅) × 90 mm (高さ) × 106 mm (奥行き) (突起部を除く) AC アダプター 75 mm (幅) × 27.3 mm (高さ) × 47.5 mm (奥行き) (DC ケーブル、電源コードを除く)
質量	本体 約 450 g (AC アダプター、電源コードを除く) 約 588 g (AC アダプター収納時、電源コードを除く) AC アダプター 約 138 g (電源コードを除く)
仕上げ	本体 ABS 樹脂 黒色(ビーズブラック)



充電器(ネットワーク機能搭載) WX-SZ600	
電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz (付属品専用 AC アダプター使用)
消費電力	最大 14 W
充電口数	最大 4 口
充電方式	非接触(無接点)充電
充電時間	WX-ST200、WX-ST210、WX-ST250、WX-ST400 は約 6 時間 WX-ST600、WX-ST700 は約 10 時間 (いずれも周囲温度 25℃時、 単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCC 使用時)
表示(インジケータ)	電源表示灯 [POWER] 充電表示灯 [CHARGE] (充電口ごと)
ネットワーク 接続端子	コネクター RJ-45 通信方式 100BASE-TX
使用温度範囲	5℃ ~ 35℃
寸法	充電器 200 mm (幅) × 83 mm (高さ) × 180 mm (奥行き) AC アダプター 115 mm (幅) × 36 mm (高さ) × 57 mm (奥行き) (電源コード除く)
質量	充電器 約 720g (AC アダプター、電源コード除く) AC アダプター 約 230g (電源コード除く)
仕上げ	ABS 樹脂黒色



アンテナステーション WX-SR152	
無線	使用周波数 1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz アンテナ 内蔵アンテナ 受信方式 3 ダイバーシティ方式
電源	供給電源 DC24 V 給電元 ベースステーション WX-SP104R1 卓上型デジタルアンプ WA-HA031、WA-HA061、WA-HA121 <sup>※1</sup>
	コネクター形状 RJ-45 <sup>※2</sup> 使用ケーブル CAT5 / CAT5e / CAT6 ストレートケーブル <sup>※3</sup>
フィールド選択	4 段階切替 <sup>※4</sup>
マイク受信	受信数 2 チャンネル
音声出力	系統数 2 系統(マイク 1、マイク 2、またはミックス) 定格出力 - 20 dBV 平衡 周波数特性 100 Hz ~ 15 kHz コネクター形状 RJ-45 <sup>※2</sup>
	接続先 ベースステーション WX-SP104R1 卓上型デジタルアンプ WA-HA031、WA-HA061、WA-HA121 <sup>※1</sup>
サービスポート	コネクター形状 RJ-45
接続端子	通信方式 100 BASE-TX
表示(インジケータ)	通電、登録、マイク1、マイク2
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃
寸法	212 mm (幅) × 184 mm (高さ) × 32 mm (奥行き)
質量	約 480 g (本体のみ)
仕上げ	セイルホワイト(マンセル N9.3 近似色)
設置	天井、壁掛け

※1 2021 年12 月切生産分(ロットNo.UJ)以降、2021 年11 月生産(ロットNo.UK)以前の製品とは接続できませんのでご注意ください。  
※2 電源と音声出力は同一の接続端子。  
※3 AWG26 より径が太いワイヤーゲージのものをご使用ください。  
※4 運用支援ソフトで設定する場合「最大:半径約40m」の設定が可能。本機のみでは3 段階で設定可能。



ベースステーション WX-SP104R1	
電源	AC100 V 50Hz / 60 Hz (付属品専用 AC アダプター使用)
消費電力	最大 12 W
周波数特性	100 Hz ~ 15 kHz
ひずみ率	1% 以下(100 Hz ~ 15 kHz)
S/N	70 dB 以上
アンテナ ステーション 接続	接続数 2 台 接続コネクター RJ-45 電源 DC 24 V、常時出力(電源スイッチと非連動) 出力電流 最大 200 mA (1 コネクター当たり) 音声入力 2 系統(マイク 1、マイク 2) (1 コネクター当たり)
音量調整	4 回路(前面に各マイクの音量つまみ付)
音声入力	系統数 1 系統(ミキシング入力(増設用入力端子)) 定格入力 - 20 dBV (前面ボリューム付) 平衡 入力インピーダンス 10 k Ω 以上 入力端子 ユーロブロックコネクター
音声出力	系統数 5 系統 ( <input type="checkbox"/> )マイク 1 / マイク 2、( <input type="checkbox"/> )マイク 1 / マイク 2、ミキシング出力) 定格出力 - 20 dBV 平衡 出力端子 ユーロブロックコネクター
表示(インジケータ)	電源、①マイク 1 / マイク 2、②マイク 1 / マイク 2
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃
寸法	本体 210 mm (幅) × 44 mm (高さ) × 210 mm (奥行き) AC アダプター 66 mm (幅) × 32 mm (高さ) × 142 mm (奥行き) (AC アダプターケーブル、電源コードを除く)
質量	本体 約 1.0 kg AC アダプター 約 0.3 kg (電源コードを除く)
仕上げ	本体 AV ライトグレー塗装



ワイヤレスアンテナ WX-SA250A	
無線	使用周波数 1895.616 MHz ~ 1904.256 MHz アンテナ 内蔵アンテナ 受信方式 ダイバーシティ受信
電源	供給電源 DC 24 V 供給元 ワイヤレス受信機(WX-SR202A、WX-SR204A または WX-SR202、WX-SR204)、アンテナ給電ユニット(WX-SA001)
	コネクター RJ-45 使用ケーブル CAT5 / CAT5e / CAT6 ストレートケーブル
アンテナ・フィールド選択	4 段階切換
表示(インジケータ)	通電
使用温度範囲	- 10℃ ~ 50℃
寸法	約 185 mm (幅) × 160 mm (高さ) × 32 mm (奥行き)
質量	約 400 g
仕上げ	セイルホワイト(マンセル N9.3 近似色)
設置	天井、壁掛け、マイクスタンド
防水性能	IPX4 相当



ハイフレックスアンプ WP-MA032	
電源	AC100 V 50 Hz / 60 Hz
消費電力	60 W <sup>※1</sup> 140 W (30 W × 2 4 Ω 定格出力時)
増幅方式	D 級(Class D)動作 <sup>※2</sup>
定格出力	30 W × 2 (4/8 Ω) 60 W × 1 (100 系、BTL 出力による)
最大出力	30 W × 2 (4 Ω)
周波数特性	50 Hz ~ 20 kHz
ひずみ率	0.3% 以下(1 kHz、8 Ω 動作時)
S/N	85 dB TYP (IHF-A、WTD、ライン 1 入力 → スピーカー出力)
入力	マイク 3 <sup>※3</sup> - 56 dBV (前面 VR 付)、平衡、コンボジャック ワイヤレスマイク 1、2 <sup>※4</sup> - 20 dBV (前面 VR 付)、平衡、コネクター式端子台 ライン 1 - 10 dBV (前面 VR 付、ステレオ)、不平衡、ピンジャック×2 ライン 2 <sup>※3</sup> - 10 dBV (前面 VR 付、モノラル)、平衡、コネクター式端子台
出力	ライン 1 0 dBV (ステレオ)、不平衡、ピンジャック×2 ライン 2 - 10 dBV、不平衡、コネクター式端子台 スピーカー出力 適合負荷 4 Ω / 8 Ω / 167 Ω、コネクター式端子台
USB オーディオ入出力	USB Type-C、USB Audio Class1.0
制御入出力	VCA 入力×1、制御入力×2、制御出力×2、 制御出力用電源(DC +5 V、最大 50 mA) × 1、 コネクター式端子台
アンテナステーション入力 <sup>※4</sup>	WX-SR152 専用(2 チャンネル)、RJ45 コネクター、 供給電源 DC +24 V、最大 200 mA
使用温度範囲	0℃ ~ 35℃ (設置場所の室温)
寸法	420 mm (幅) × 44 mm (高さ) × 295 mm (奥行き) (突起部除く)
質量	約 3.5 kg
仕上げ	黒色塗装(マンセル N1 近似色)

※1 電気用品安全法に基づくものです。  
※2 本機はD級増幅方式を採用しているため、方式の特性上、出力端子(スピーカー出力)の信号に可聴帯域より高い周波数成分を含みます。  
出力端子(スピーカー)以外(例:レベルメーター)を接続する場合には接続機器の仕様によっては正しく動作しない場合があります。  
※3 マイク3入力とライン2入力がどちらか選択して使用します。  
※4 ワイヤレスマイク入力(1、2)と、アンテナステーション用入力がどちらか選択して使用します。



# 「音」の環境づくりに役立てていただける ホワイトペーパーのダウンロードができます。

## ハイブリッド時代に欠かせない 「音」と「声」を大切にする 環境のつくり方



ハイブリッド会議・授業の「音」トラブルの原因と対策をはじめ、リアルとオンラインの双方向コミュニケーションを潤滑にするためのポイントなどをご紹介します。

詳しくは  
こちら



## リモート×リアル時代 教育空間における 「音」のトレンドとは？



「音」にフォーカスし、教育施設に起きている変化や、ワイヤレスマイクシステムを活用した教育空間の価値向上など、先進のトレンドをご紹介します。

## 初めてでもわかる！ ワイヤレスマイクシステム 5つの選定ポイント



「どのマイクを選んだらよいかわからない」「マイクを選ぶ基準は？」と悩んでいる方必見！初めての方でもわかりやすく、ワイヤレスマイクを選ぶポイントを5つに絞ってご紹介しています。

詳しくは  
こちら



## ⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書、工事説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。

商品・システム情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://connect.panasonic.com>

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくは  
こちら



Panasonic GREEN IMPACT

### 省エネ

省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO<sub>2</sub>排出量削減を目指します。

### 省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

### 化学物質

パナソニック製品は、特定の環境負荷物質※の使用を規制するEU RoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。※鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、特定臭素系難燃剤、特定フタル酸エステル

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック  
システムお客様相談センター



0120-878-410

パナハ ヨイワ

受付：9時～17時30分（土・日・祝日は受付のみ）

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。  
（お問い合わせの内容によっては、担当窓口をご案内する場合がございます）

ホームページからのお問い合わせは <https://connect.panasonic.com/jp-ja/support>

ご相談窓口における  
個人情報のお取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社及びパナソニックグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社  
メディアエンターテインメント事業部  
〒812-8531  
福岡県福岡市博多区美野島4丁目1番62号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記にご相談ください。または、パナソニックシステムお客様相談センターにおたずねください。

このカタログの記載内容は  
2023年10月現在のものです。

WW-J11A202